

THE KOBECOCO 5

MAY 1981 No. 241 月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
昭和56年5月1日印刷 通巻241号
昭和56年5月1日発行 毎月1回1日発行





 BENIYA

ときめきの ファッションハーバー


たとえば赤と白。そんなハイコントラストも、
うるわしの5月の光のなかでは、
かえって新鮮、木のあざやかさを映しだす…
デザインが、ディテールが
いちだんとロマンティックになった
この夏のクリスチャン・ディオール。
さらに世界の一流ブランドも加わって
あのポートピア'81さながら
フェアな感覚にみちみちている〈ベニヤ〉、
ロマンと夢をかりたてる、
ファッションナブル・ファッションハーバーです。


●大盛況だった〈ベニヤ〉サマーファッションショー、
3月16日、ポートピアホテルで開催。



LADIES SHOP
Beniya
the ladies fashion of the four seasons. creative beniya

本店＝神戸市中央区三宮町センター街1丁目 ニューセンター1F・2F ☎332-2135 KOBE・OSAKA・TOKYO

A romantic couple walking along a beach at sunset. The woman is wearing a white dress and the man is wearing a white shirt and trousers. They are both smiling and looking at each other. The sky is filled with colorful clouds in shades of orange, yellow, and blue. The ocean is calm, reflecting the sunset light. The overall mood is peaceful and intimate.


Charme



cassandre
Kobe **aoi** 391-3985

〒650 神戸市中央区三宮町2丁目
センタープラザ 西館1F113



ティールームとリトルショップ

ファミリア北野坂ハウス

小鳥がさえずる緑の中の小さなお店と
アーリーアメリカン風のハウスで
楽しいショッピングと
ティータイムのひとときを どうぞ……

神戸市中央区北野町2丁目125 TEL. (078) 222-3535

TEA ROOM & LITTLE SHOP FAMILIAR KITANOZAKA HOUSE



スケッチブックから ● 僕が見た神戸 〈29〉 神戸地方裁判所分室



絵・西村 功

●月刊神戸っ子20周年企画

●ポートピア'81ガイドの決定版!! 人気沸騰

ポートピア'81と神戸

〈神戸博〉 徹底ガイド

21世紀を体験するポートピア'81
そして、私たちの愛する町 神戸
その魅力を一冊にパッケージ

各書店にて発売中

定価 **680円**

送料250円

A5版変形ハンディタイプ全326頁

●お問い合わせ
お申し込みは——

神戸市中央区東町
113-1 大神ビル7F

月刊神戸っ子

☎078-331-2246



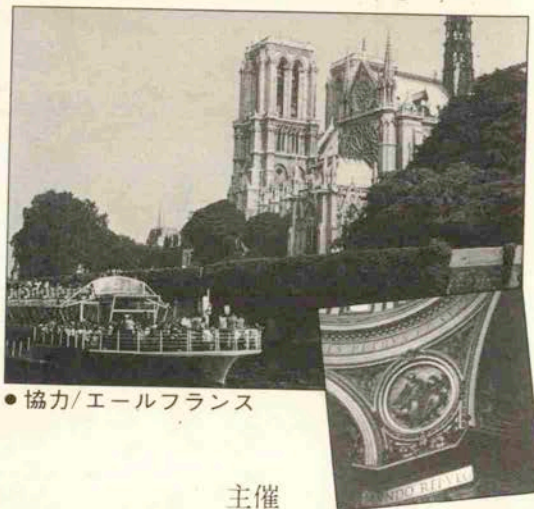
●月刊神戸っ子20周年記念ヨーロッパツアー

パリ・ローマ10日間

¥ 298,000 (予価)

10月20日~10月29日

〈定員20名お早くお申込み下さい〉



●協力/ エールフランス

主催

月刊神戸っ子

神戸市中央区東町113ノ1大神ビル7F

●一緒にしますエディター小泉美喜子

☎078(331)2246

日本旅行

〒650 神戸市中央区元町通1丁目10-1

☎078(321)4531



女性はひとつの謎です。宝石はひとつの美しい謎です。田崎真珠

札幌・仙台・東京・成田・横浜・名古屋・大阪・神戸・広島・福岡・北九州・香港・お断り・合わせ、カタログのご希望は、〒100東京都千代田区永田町
2-4-3田崎真珠販売金両半TEL.03/580-1688まで、ご職業・お電話番号を附記してご請求ください。 (2) あなたの真珠はパールマークの店で

Brooch
Diamonds Platinum
¥10,000,000
Designed By Hajime Kawano



K18ダイヤ入りエメラルドペンダント



五月爽やか、せせらぎより翠緑の光が生まれ出づる。

... 宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761 代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますのでお気軽にご利用下さい。定休日は水曜日です。

草の根分けて進む演歌の星

内海美幸

歌手 カメラ・米田定蔵

「神戸はみなとまち、セピア色のたそがれ……」と元町商店街に流れる歌「センチメンタル元町」——実はこの歌声の主が内海美幸さん。

昭和32年、神戸生まれ。兵庫高校時代にヤマハのタレントオーディションに合格したが、芸能界入りは家族から猛反対。説得の後、ついに51年に上京した。10月にフォーク調の「思い出踏切」でデビューしたが、約2年の沈黙（歌や踊りのレッスンの毎日）の後、演歌歌手に転向して再デビューした。この再デビューの前に、百五十日間かけての全国キヤンペーンを繰り広げて話題になった。現在は昨年11月に発表した第2弾「東京わすれ」と同じように全国的に次第に広がりをみせている。とにかく今は下地を作っていく時期です」と話す。これを草の根演歌というらしい。

「このころの故郷になりたい。存在感のある歌手に成長したい」と話す彼女。友の会も発足し、この秋からは全国10カ所でミニコンサートを開く予定。今に大きな花が咲かんとするこの草の根的な活動は、きつと実を結ぶことだろう。

（母校の兵庫高校校庭で）



Kitano Queen's Lunch

ご婦人のためのロイヤルタイム

《午前11時→午後3時半》をご利用ください。*ティータイムは午後5時までです。

風はエメラルド お料理は味わうアート

¥3,000(税金・サービス料込み)

5月のメニュー
MAY

シェフ自慢のメニューが
ハッピーライフをいります。

5月の北野クラブに
初夏の味覚が出そろいました。

Oeuf Farcis aux Mousse de Saumon Fume

スモークサーモンのムース卵詰め

Creme Vichyssoise

ビシソワーズ

Porc Saute a l'Indienne

豚ロースのソテーカレー風味

Salada Vertes

グリーン サラダ

Vacherin Glace Maison

バッシュラン

Petits Fours

小菓子

Café

コーヒー

ご予約はお早めに★★★

☎(078) 222-5123

★★★★★★担当・坂本



レストラン ナイトクラブ
北野クラブ

神戸市中央区北野町1-5-7

☎(078) 222-5123

謝恩会、クラス会にも御利用下さい。

本格的フランス料理がお気軽にお召し上りいただけます。

Restaurant
Blanc de Blancs

ファッションショー・展示会
などにもご利用ください。

レストラン **ブランドゥブラン** 神戸

神戸市中央区京町77-1神栄ビル

☎(078) 321-1455

年中無休 駐車場有

パンダに全力投球

谷岡正之

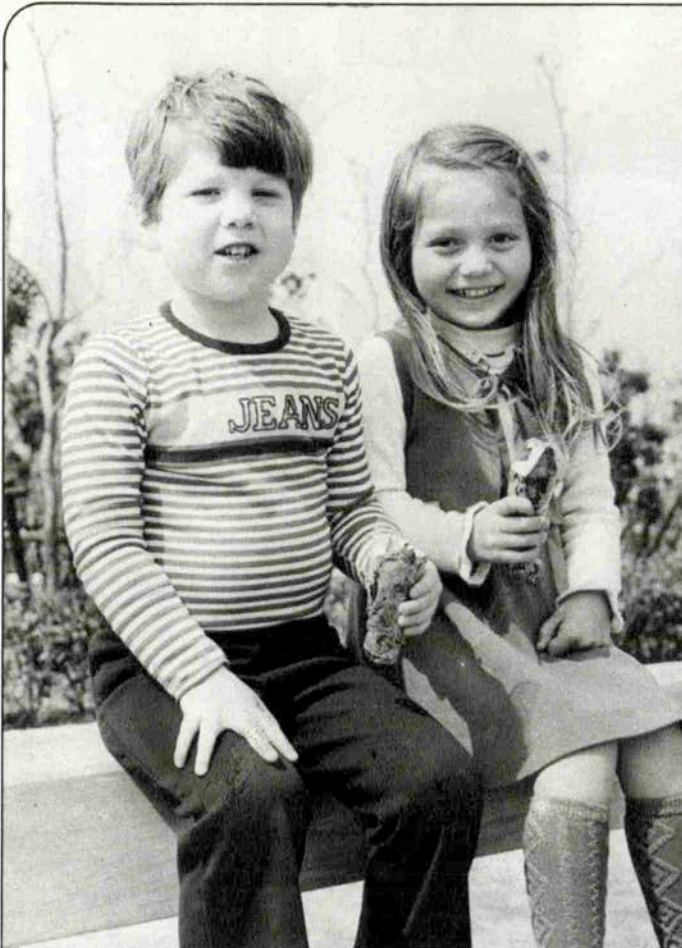
(パンダ館々々カメラ・坂上正治)

「雄のサイサイは、悪く言うといちピリ、雌のロンロンは典型的な淑女ですなあ」二頭のパンダをガラス越しに見守る谷岡館長の目元が暖かい。ポルトビア'81で話題を呼んでいるパンダたちは、すこぶる調子も良く、飼育には王子動物園から四名、天津から四名と計八名であたっている。日中合同で動物の世話をするのも初めてだろうが、実に和やかな雰囲気、言葉は通じなくても、身ぶりや筆談で理解が深まっている。パンダを無事健康な状態で中国へ送り届けるまでは、全員緊張の毎日だ。パンダは意外と体が弱く、飼育に関する資料も少ないようで、研究には余念がない。谷岡さんは、獣医学科を卒業して、神戸市の北部指導農場で乳牛の人工受精を手がけた。十五年前に一頭千五百万円の種牛をアメリカまで買い付けに行ったこともある。五年前、王子動物園の副園長に抜擢され、初仕事はサンディエゴの動物園からシベリアトラを買い受けることだった。そのせいか今も動物ではトラに愛着がある。「名前を呼ぶと相槌を打つんですよ。パンダもひょうきんだけど、トラも可愛いからね」

さて、パンダを見に行こうという方は、まず平日に出かけることをお勧めする。時間的には、午前11時頃までに訪れると戯れる可愛いパンダ達と対面できるということだ。神戸市北区在住。四十八歳。

(パンダ館にて)





Let's eat PORTOPIA



3月20日～9月15日

＜南公園＞

マチューくん (3才)
ミッシェルちゃん (5才)

ユニオンチャーチの幼稚園生。おちゃめなミッシェルと腕白なマチューは、お母さんも仲良しのいいお友だちです。2人ともりのまきが大好きなんですから。南公園を走りまわっていました。

南公園にそびえる大きなテレビ、芝生で遊んでいるボクたちをうつしてくれる。今日も、ミッシェルと一緒に、ほらシマシマのシャツでボク、うつっているだろう。

★オーロラビジョンに
うつっちゃったんだ



今月のお弁当は——

新しく三宮駅ブランタン地下の淡路屋で売っているのりまき。食べやすい種類もあるし、お弁当にも便利だけれど近くのビジネス街でも人気の高いもの。

たまご入のりまき 70円
キュウリ入のりまき 60円
ソーセージ入のりまき 90円
大おにぎり 90円

新神戸・神戸・三宮・元町・六甲道・須磨駅
231-0186 351-1682 252-0186 332-1682 842-1682 731-4120

お弁当の **淡路屋**

〒650 神戸市中央区相生町3丁目1番1号

☎神戸(078)351-1682(代)

■ ある 集い



夢を育む こどもたちの ミュージカル

最年少は四才という、おそらく日本でも唯一の子供達だけのミュージカルグループ、どんぐりコールは結成して十四年になる。かつての名子役達が現在、裏方として舞台美術や音楽や演技指導を手伝い、グループを支えている。

子供達は本質的に歌ったり、踊ったりすることが大好きだ。子供心にもミュージカルの経験はいくつになっても心に焼きついて残るようだ。が、親の暖かい理解と協力がなければ、長続きはしない。

主宰の堯さんにもどんぐりコールをここまでやってくるには、かなりの苦労があった。経営的には公演をするたびに負債を抱えたが子供達が仲良く、好きなことにイキイキしている姿に支えられてきた。年長者は小さい子の面倒をよくみてくれるし、子供同士の喧嘩は一度も見ただけがありません。舞台は堂々としているし、どうかするとゲストが足を引張ったりしてね。(笑)

8月3日、4日とポートピア国際交流会館で「桃太郎アンコール」を公演する。ぜひ一度子供たちの感動のステージをみてほしい。

△あわせて35頁もお読みください▽

ハーブ
薬草



バスでフレッシュアップ!

欧米でブームの薬草(ハーブ)のバスが、いま人気です。

サウナでたっぷり爽快な汗を流したあと、ゆっくり身を洗めると、体のシンからあたたまって、疲れた素肌もイキイキ、バラ色の少女の肌によみがえります。

- サウナコース(通常)..... 1,700円
- 疲労をもみほぐし、うるおいある素肌に
マッサージ..... 2,500円
- オイルマッサージ..... 5,000円
- よりスマートなボディづくりに
ボディパラフィンパック..... 6,000円
- エレクトリック痩身マッサージ..... 3,000円
- ミネラルソルト痩身マッサージ..... 7,000円

- お肌のトラブルをおさえ、みずみずしい素顔に
パラフィンパック美顔..... 4,000円
- 薬草パック美顔..... 4,000円
- グリーンパック美顔..... 4,000円
- フェイシャルトリートメント..... 5,000円
- 美しいプロポーションづくりに
和田式美容体操教室..... 毎週木曜日午前中

女性のためのトータルビューティサロン

神戸☆レディスサウナ

三宮・生田新道ワシントンホテル向かい

TEL.078(321)4742・4741

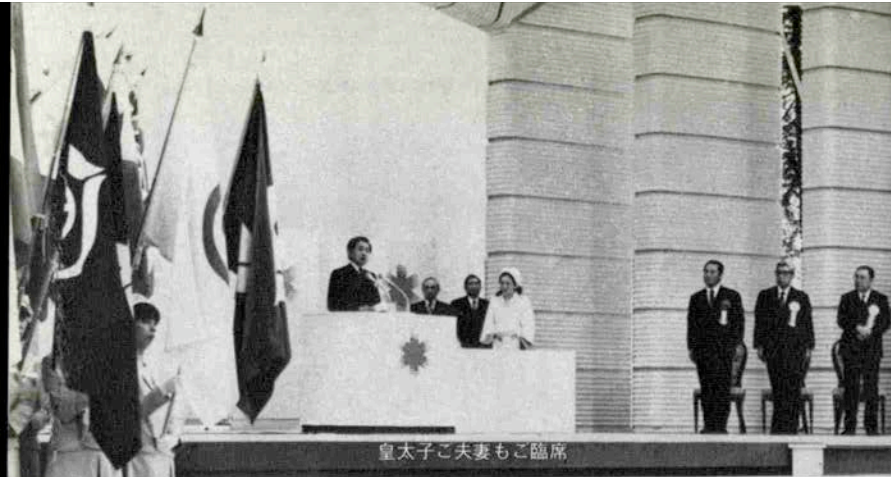
■営業時間/朝10時～夜3時・年中無休



●サウナコース深夜割引●

夜12時～夜3時(受付は2時まで)は、サウナコース料金1,700円を1,000円にいたします。

★10周年記念「100円チャリティサウナ」にはご協力いただき、ありがとうございました。皆様の浄財は、神戸市を通じて福祉施設に寄付させていただきました。



皇太子ご夫妻もご臨席



セレモニーにも神戸らしいセンスのよさが

●コウベスナップ

ポートピア'81いよいよ開幕

人工島にいま待望の春が訪れた。ポートアイランドの埋め立てに神戸市が着手して14年、海上に誕生した巨大な未来都市で夢とロマンあふれる博覧会“ポートピア'81”の幕が切っておとされた。開会式は、3月19日、皇太子ご夫妻ご臨席のもとに、佐野雄一郎助役が高らかに開会を宣言して華やかに格調高く始められた。参加11国旗、各パビリオン旗、自治体旗の入場、宮崎辰雄市長、鈴木善幸首相(代読)、坂井時忠知事がそれぞれ万感の思いを込めて挨拶や観迎の辞を述べる。皇太子殿下が開会を祝するお言葉を述べられて、式典は最高調に達した。2百発の花火が空高く打ち上げられ、ポートピア讃歌の大合唱がわきおこる。180日間のドラマがいよいよ始まったのだ。



一般の入場を前にテープカット



ポートピア'81一番垂れめさして徹夜組も

神戸・画人 17

東山 魁夷



ひがしやま かい
1908/横浜に生る。1926/兵庫県立
第2中学校卒業。1931/東京美術学校日
本画科卒業、結城素明に師事。1963/日
本芸術院会員。1968/新宮殿壁画「朝焼
けの潮」制作。1975/第一期唐招提寺壁
画展。1981/神戸国際会議場殿帖「光は
海から」制作。

光は海から

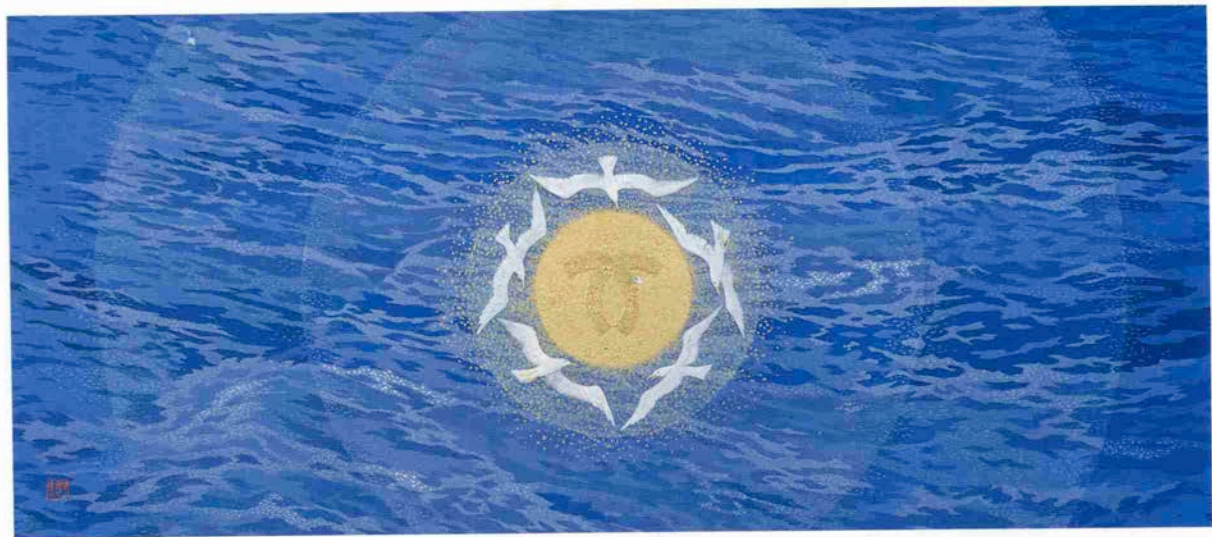
神戸ポートアイランド国際交流会館の緞帳原画を依頼された時、私の胸に、ごく自然に「光は海から」のテーマが浮んできた。

明るい青海原に、ゆるやかなうねりを見せる波、中央に金色の円い光、ほのかに現れる市の紋章、まわりに舞う白い海鳥、円光を中心に光の輪が大きくひろがってゆく……。

白い海鳥はかもめを連想させるが、寫實的に描いたものではない。それは、海を越えて神戸へと運ばれてくる世界の文化の象徴である。海外からの文化は、神戸市民の進取性によって摂取され、さらに民族的な自覚を基盤として、独自の輝きを放つものとなる。その神戸の文化が、やはり海を渡って世界へと伝達されてゆくことを、光の輪によって表現した。「光は海から」には、この二つの意味がこもっている。

明治の開港以来、国際都市としての神戸市は、民族と体制の違いを越えて、世界の人々との人間同志としての連帯感を長く養ってきた。

いま、世界の人間の運命は、お互いに人間自体を尊重し、信じ合い、愛し合うことが可能か否かにかかっている。神戸市の持つ使命は大きい。



光は海から
〈国際会議場〉